陳述書の提出等について（注意）

○競売物件の入札をするには、入札書とともに陳述書の提出が必要となりました。

○入札書ごとに陳述書が提出されなければ、入札は無効となります。

○陳述書には、個人用、法人用などの種類があるので該当するものを使用してください。

○陳述書の記載や添付書類に不備があると、入札が無効となることがあります。

○不適法な入札が増えています。陳述書下部「注意」をよく読んでください。
（例）・陳述書の「□　自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は（略）暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。」欄は、入札者が他人から資金の提供を受けて入札する場合などにチェックするものですので、そのような者がいない場合、はチェックしないでください。
・陳述書や陳述書別紙のフリガナも必ず記載してください。

○宅地建物取引業者の場合、宅地建物取引業者免許証（有効期限内のもの）の写しを提出してください。

令和　８年（ケ）第　　１１３号

期　間　入　札　の　公　告

令和　８年１１月１８日
京都地方裁判所第５民事部
裁判所書記官　雨　森　慎　一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　８年１２月　３日から 令和　８年１２月１０日　午後　５時００分まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１２月１７日　午前　９時３０分 京都地方裁判所売却場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　９年　１月　８日　午後　１時００分 京都地方裁判所第５民事部
買受申出の保証の提供方法		下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に買受申出保証額を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）		☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者又は買受けについて農地法上の許可若しくは届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月１８日から当庁２階の物件明細閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和８年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	6, 780, 000 5, 424, 000	一括	1, 356, 000	50, 492	13, 210
1	1, 990, 000				
2	4, 790, 000				
備考					

令和　８年（ケ）第　　１１３号

物　件　目　録

１　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町

　　地　　番　　２０番８２

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５２．６１平方メートル

２　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町　２０番地８２

　　家屋　番号　　２０番８２

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート葺３階建

　　床　面　積　　１階　　２５．５６平方メートル
　　２階　　２９．８６平方メートル
　　３階　　２９．８６平方メートル

令和　8年（ケ）第　　113号

物　件　明　細　書

令和　8年　9月　1日
京都地方裁判所第５民事部
裁判所書記官　藤　本　昌　宏

1　不動産の表示
【物件番号１，２】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号１，２】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号２】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《注　　意　　書》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して，執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

令和　８年（ケ）第　　１１３号

物　件　目　録

１　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町

　　地　　番　　２０番８２

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５２．６１平方メートル

２　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町　２０番地８２

　　家屋　番号　　２０番８２

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート葺３階建

　　床　面　積　　１階　　２５．５６平方メートル
　　２階　　２９．８６平方メートル
　　３階　　２９．８６平方メートル

令和　８年(ケ)第　１１３号
（物件１、２　　）
令和　８年　６月２３日受理
令和　８年　８月１９日提出

現況調査報告書

京都地方裁判所
執行官　小　坂　由　人

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

令和　8年（ケ）第　　１１３号

物　件　目　録

１　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町

　　地　　番　　２０番８２

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５２．６１平方メートル

２　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町　２０番地８２

　　家屋　番号　　２０番８２

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート葺３階建

　　床　面　積　　１階　　２５．５６平方メートル
　　２階　　２９．８６平方メートル
　　３階　　２９．８６平方メートル

（土地・建物用）

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	（住居表示未実施）
土地	物件１
現況地目	■宅地（物件１　）　□公衆用道路（物件　　）　□　　（物件　　）
形状	□公図のとおり　　■地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者　　□その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	「その他の事項」のとおり
建物	物件２
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主である建物　□附属建物） □種　類： □構　造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある　種　類： 構　造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者　　□その他の者 上記の者が本建物を　居宅　として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	「その他の事項」のとおり
執行官保管の仮処分	■ない □ある　地方裁判所　　支部　令和　　年（　）第　　号 保管開始日　令和　　年　　月　　日
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

（その他の事項用）

その他の事項

1　本件土地
⑴　北東側で建築基準法上の道路（市道）に接する。
⑵　北側に上記接面道路にはみ出して、車検切れの自動車が置かれている。
⑶　北西角付近及び北東角付近に切り込みが確認できる。
2　本件建物
⑴　室内の床や壁、設備等の汚れが目立つほか、物品や空き容器等が滞留している。
⑵　キッチン等の設備機器が稼働するか否かは不明である。
⑶　室内全体にタバコの臭気が浸透している。
⑷　１階玄関扉内側のノブが破損している。
⑸　３階北西側洋室の天井を開口部とする天井収納が存在するが、開口部を開けることができず、内部を確認することができなかった。
⑹　大量の空き容器等が置かれているため、室内等の状況を確認できない箇所があった。

（関係人の陳述等用）

関係人の陳述等

陳述者（当事者等との関係）	陳述内容等
■所有者	1　本件建物に住んでいます。本件建物を誰にも貸していません。 2　本件建物３階の天井収納は長い間開けたことがありません。 3　本件各物件にリース物件等、他人の物は設置していません。 4　本件土地東側及び西側に設置されているコンクリート縁石の所有関係は分かりません。

（執行官の意見用）

執行官の意見

1　本件各物件の状況は公図、地積測量図、建物図面、建物見取図及び添付した写真のとおりである。
2　所有者が本件建物を居宅として使用し、占有していることが認められる。
3　関係人の陳述等及び立入調査の結果から、２ページのとおり認定した。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年　6月26日 11：20－11：25	物件所在地	物件確認、占有調査、写真撮影 居住者宛照会書投函
8年 7月 6日 ：　－　：	当庁	所有者宛照会書送付
8年 7月16日 14：55－15：20	物件所在地	立入調査、写真撮影、所有者と面談
年　月　日 ：　－　：		
年　月　日 ：　－　：		
年　月　日 ：　－　：		
年　月　日 ：　－　：		

（特記事項）

■　令和　８年　７月１６日
　目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

□　令和　　年　　月　　日
　目的物件は不在で施錠されていたので、立会人　　を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

□　令和　　年　　月　　日
　休日・夜間執行許可の提示をした。

□

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4判に縮小



（注）地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地図番号 区域見出 西京極堤下町

調製	所在	京都市右京区西京極堤下町			地番	20番82			
図面	縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	土地区画整理所在図
作成年月日				備考				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年5月29日
京都地方法務局登録出張所
登記官

地図整理番号：M21619
(1/1)

4ページ

登記年月日：平成15年2月25日

これは図面に記録されている内容と相違ありません
令和8年5月29日
京都地方法務局登録部門統括官

1037032

1/3 地積測量図

地番	20-6, 20-71~20-83
土地の所在	京都市右京区西京極堤下町

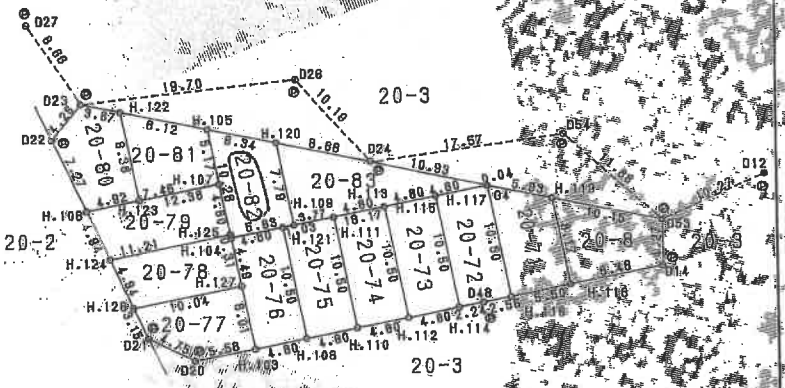
求積表

地番 ① 20-6				
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
053	60.612	91.179	9.930	601.947180
D14	65.344	91.173	-8.322	-543.792768
H.118	63.669	82.857	-8.930	-568.298170
H.119	71.675	81.243	8.322	596.479350
			合計	111.700572
		合計	面積	55.8502860
			地積	55.85 ㎡

地番 ② 20-7				
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
H.119	71.675	81.243	-7.423	-532.043525
G4	72.681	75.434	-3.777	-275.271537
H.116	62.583	77.466	7.423	464.553609
H.118	63.669	82.857	3.777	240.477813
			合計	-102.283640
		合計	面積	51.1418200
			地積	51.14 ㎡

地番 ③ 20-72				
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
G4	72.681	75.434	-2.076	-151.300956
H.117	72.872	75.390	-4.749	-346.069128
H.115	71.923	70.685	-2.690	-188.157490
H.114	81.834	72.760	4.269	263.115546
D48	62.077	74.954	4.706	292.134362
H.116	62.583	77.466	0.480	30.039840
			合計	-101.230026
		合計	面積	50.6150130
			地積	50.61 ㎡

地番 ④ 20-73				
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
H.115	71.923	70.685	-6.780	-487.553940
H.113	70.974	65.980	-2.830	-186.661620
H.112	80.684	68.055	6.760	411.437920
H.114	81.834	72.760	2.830	182.097420
			合計	-100.784620
		合計	面積	50.3923100
			地積	50.38 ㎡



表示点	境界標の種類
⊙	石　　杭
⊕	金　属　標
⊙	コンクリート杭
⊙	プラスチック杭
⊕	鋲

作製者　土地家屋調査士

（平成15年 2月24日作製）

申請人

縮尺 1/500

（日本土地家屋調査士会連合会用紙）

地図整理番号：M21620　(1/3)

5ページ

A4判に縮小

登記年月日：平成15年2月25日

これは図面に記録されている事項の全部を証明した書面である。
令和8年5月29日
京都地方法務局登記官

1037034

地番	20-8,20-71~20-83
土地の所在	京都市右京区西京極堤下町

3/3 地積測量図

地番	⑬ 20-82			
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
H.105	78.201	49.833	4.173	326.332773
H.120	76.911	56.037	-7.743	-595.521873
H.121	69.279	57.576	4.173	289.101267
H.104	68.128	51.864	-7.743	-527.515104
			合計	105.2382 75
		合計倍積		52.6191375
		地積		52.61 ㎡

地番	⑭ 20-83			
NO.	Xn	Yn	Yn+1 − Yn-1	Xn・(Yn+1 − Yn-1)
H.120	76.911	56.037	-7.152	-550.057472
H.121	69.279	57.576	19.353	1340.756187
H.117	72.872	75.390	17.858	1301.348176
G4	72.861	75.434	-10.662	-777.057222
D24	75.104	84.728	-19.397	-1456.792280
			合計	141.812319
		合計倍積		70.9061595
		地積		70.90 ㎡

合計面積　744.4038845 ㎡

作製者	土地家屋調査士	(平成 15 年 2 月 24 日作製)
申請人		縮尺 1/

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

地図整理番号：M21620　(3/3)

平成拾五年弐月弐拾五日

A4判に縮小

6ページ

登記年月日：平成15年6月11日

これは図面に記録されている内容を証明したものである。
令和8年5月29日
京都地方法務局登記官

178096 各階平面図

建物図面 各階平面図

家屋番号	20-82
建物の所在	京都市右京区西京極堤下町20番地82

平成拾五年六月拾壱日

1階 求積表

5.20	×	4.05	=	21.0600
2.50	×	1.80	=	4.5000
		計		25.5600

床面積 25.56 ㎡

2階 求積表

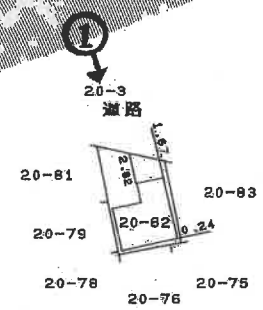
5.20	×	4.95	=	25.7400
2.50	×	1.65	=	4.1250
		計		29.8650

床面積 29.86 ㎡

3階 求積表

5.20	×	4.95	=	25.7400
2.50	×	1.65	=	4.1250
		計		29.8650

床面積 29.86 ㎡



（写真撮影位置方向）

作製者 [redacted] 土地家屋調査士 平成15年6月11日作製

縮尺 1/250

申請人 [redacted]

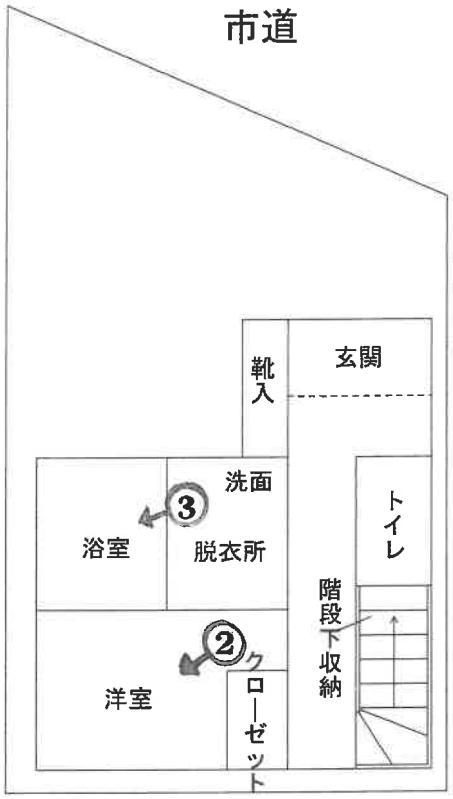
縮尺 1/500

（日本土地家屋調査士会連合会用紙）

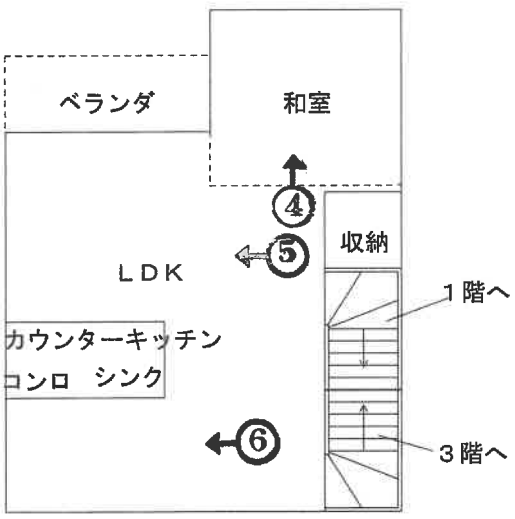
A4判に縮小

地図整理番号：M21621

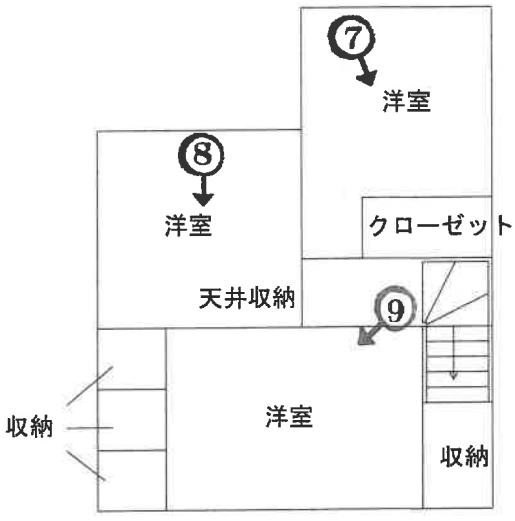
土地建物位置関係図
/建物見取図



1階



2階



3階

本件建物



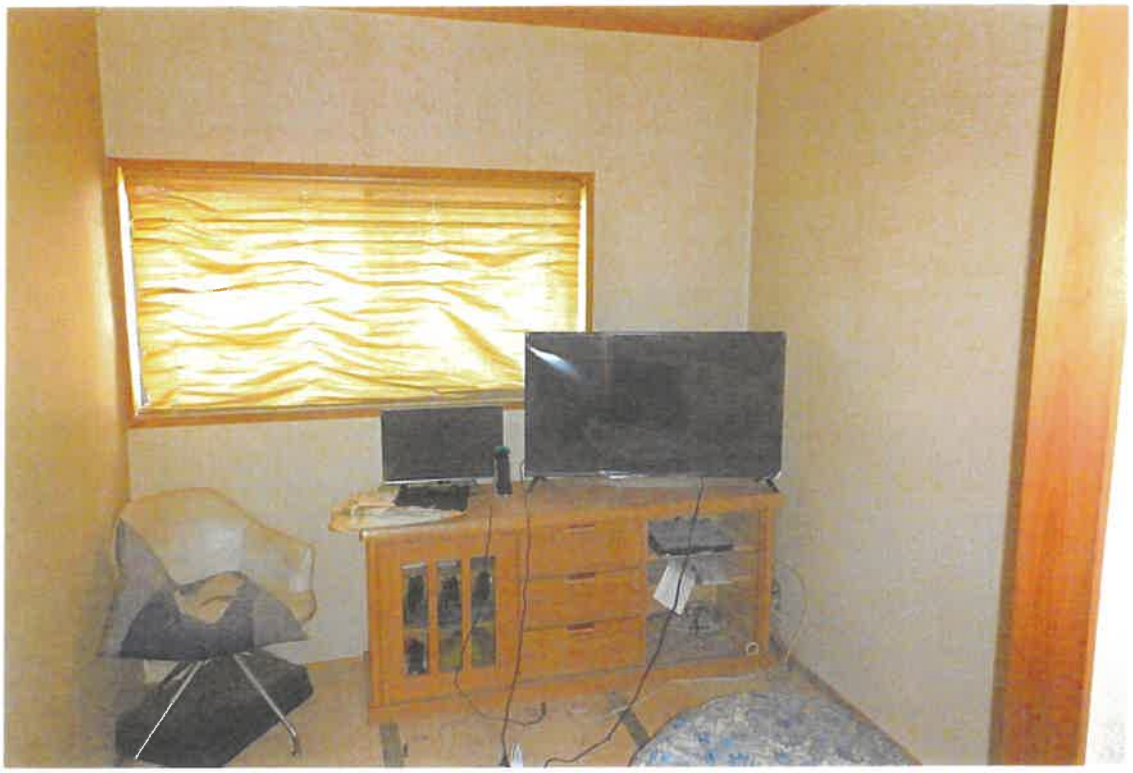
1

2



3





4



5

6



7



8



9



令和 8 年 （ケ）第 113 号

令 和 8 年 7 月 16 日 現地調査
令 和 8 年 7 月 21 日 評 価

京都地方裁判所 御中

評 価 書

評 価 人 不動産鑑定士

綿 越 浩

第１　評価額

一　　括　　価　　格		
金　　6,780,000　　円		
内　　訳　　価　　格		
物件１（土地）	金　　1,990,000　　円	
物件２（建物）	金　　4,790,000　　円	

１　一括価格は、物件１、２の各不動産について、一括売却（民事執行法６１条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。

２ 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。

３　物件１の内訳価格は物件２のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件２の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第２　評価の条件

１　本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。

２　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

３　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

４　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法５８条４項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3　目的物件

番号	所在等	登　記	現　況
1	所　在 地　番 地　目 地　積	「物件目録記載のとおり」	「同　左」
2	所　在 家屋番号 種　類 構　造 床面積	「物件目録記載のとおり」	「同　左」
番号	特　記　事　項		
	特になし		

第4　目的物件の位置・環境等

1　土地の概況及び利用状況等　　(物件　1　)

位置・交通	阪急京都本線「　西京極　」駅の　南西方　・　道路距離約　1.4　km (付属資料「目的物件の位置図」参照)	
付近の状況	小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 工業地域 60 % 200 % 準防火地域 31　m　第4種高度地区 岸辺型　建造物修景地区 近景デザイン保全区域 遠景デザイン保全区域
画地条件	間口　約6.3　m、奥行約　10.3　mの　台形地 第　4　図のとおり	
接面道路の状況	北東側幅員約　6 mの　市道　に　等高　に接する。 (建築基準法第　42条 1項　2号道路　)	
土地の利用状況等	現況調査報告書記載のとおり	
供給処理施設	上水道:　あり ガス配管:　あり 下水道:　あり (注)供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特記事項	過去の住宅地図を確認したところ、工場の敷地として利用されていた履歴がある。 京都府マルチハザードマップ情報提供システムにおける水害ハザードマップ(洪水浸水想定区域、雨水出水(内水氾濫)浸水実績区域及び高潮浸水実績区域)において浸水想定区域の記載がある。	

2 建物の概況及び利用状況　　（物件　2　）

区　　分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）:　　平成15年6月6日　新築 経　過　年　数　:　　約 23 年 経済的残存耐用年数　:　　約 7 年
仕　　様	構　造　：木造3階建 屋　根　：スレート葺 外　壁　：吹付等 内　壁　：クロス等 天　井　：クロス等 床　　：フローリング等 設　備　：電気、ガス、給排水設備 そ の 他　：特になし
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途:　居宅 間 取 り:　（付属資料「建物見取図」参照）
品　　等	普通
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特記事項	建築確認及び完了検査あり 3階北西側洋室に天井収納が存する。 室内の床や壁、設備等の汚れが目立つほか、物品や空き容器等が滞留している。 室内全体にタバコの臭気が浸透している。 キッチン等の設備機器が稼働するか否かは不明である。

第5　評価額算出の過程

1　積算価格の試算

[1] 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (万円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ
1	161,000	0.98	52.61	0.95	7,890,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示　京都右京　-25

公示価格(円/㎡)		時点修正		標準化補正		地域格差		標準画地価格(円/㎡)
214,000	×	102/100	×	100/101	×	100/134	=	161,000

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：方位 等 (1.01)

◇ 地域格差：

街路条件		接近条件		環境条件		行政条件		格差率
100/99	×	100/105	×	100/125	×	100/103	=	100/134

イ 個別格差：方位 等 (0.98)

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) (万円未満四捨五入) ア×イ×ウ
2	210,000	85.28	0.16	2,870,000

ウ 現価率

経済的全耐用年数　30 年、経過年数　23 年、経済的残存耐用年数　7 年、残価率 0.05 の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率＝{残価率 0.05 ＋(1－ 0.05)×経済的残存耐用年数/経済的全耐用年数}×(1-観察減価 0.40)

＝ 0.16

2　評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

なお、本件は賃貸を想定することが困難な物件であるので、収益還元法は適用しない。

①　土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ (万円未満四捨五入)
1	7,890,000	60%	法定地上権	4,730,000

イ　土地利用権等割合：　土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を60%と査定した。

②　内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格(円) ア	土地利用権等価格の控除及び加算(円) イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額(円) (万円未満四捨五入) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,890,000	−4,730,000		90%	70%	1,990,000
2	2,870,000	＋4,730,000	100%	90%	70%	4,790,000
一括価格（合計）						6,780,000

ウ　占有減価修正：　修正の必要がない。

エ　市場性修正：　建物の管理状態が劣るため相応のリフォーム費用が必要となること等を勘案し、市場性修正の必要性を認めた。

オ　競売市場修正：　評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等　地価公示標準地　（ 京都右京-25 ）

所　　在：　京都市右京区西京極徳大寺団子田町78番20
価　　格：　214,000　円/㎡
位　　置：　阪急京都本線「西京極」駅の　南西　方、道路距離約　590 m
価格時点：　令和8年1月1日
地　　積：　108　㎡
供給処理施設：　水道、ガス、下水あり
接面街路：　北東　5　m 私道
用途指定等：　第2種住居地域　（建蔽率　60 %、容積率 200 %）
　　準防火地域
地域の概要：　中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額　（令和　8 年度）

物件1（土地）：　4,781,700　円
物件2（建物）：　2,809,700　円

第7　付属資料の表示

1 目的物件の位置図
2 付近地図

以上

令和　8年（ケ）第　　１１３号

物　件　目　録

１　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町

　　地　　番　　２０番８２

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５２．６１平方メートル

２　所　　在　　京都市右京区西京極堤下町　２０番地８２

　　家屋　番号　　２０番８２

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造スレート葺３階建

　　床　面　積　　１階　　２５．５６平方メートル
　　２階　　２９．８６平方メートル
　　３階　　２９．８６平方メートル

第１図　目的物件の位置図



出典：地理院タイル（淡色地図）を加工して利用

第２図　付近地図



出典：地理院タイル（淡色地図）を加工して利用